

加工技術データファイル

【無料】技術セミナー《東京》開催のお知らせ

【講演】「工作機械の高度化と、その能力を活かす高精度加工」

I t o h E & D (元東芝機械株式会社) 伊東 正頼 氏

岡谷で60名、大阪で49名、そして昨日の名古屋で27名の方にご参加いただき
ご好評をいただいております。

本日は『東京開催』のご案内です。

本テーマでの技術セミナーは今回で最後となります。

さらに今回は・・・

『ガラスの切削加工に関する講演』との豪華2本立て！！

- ・超精密・高精度加工に興味がある方
 - ・工作機械の能力をもっと活用したい方
 - ・ガラスの切削加工に関心がある方
- ぜひ、ご参加ください。

もちろん。参加費は、《 無 料 》です。

また、12時から13時半まで閲覧時間がございます。

受付～講演開始までの間、『加工事例ネットワーク』『基礎編』ぜひご覧ください！！

===== 技術セミナーの詳細 =====

[日 時] 平成25年1月17日(木) 13:30～17:00

[会 場] 機械振興会館 B2ホール

東京都港区芝公園3-5-8 ← 東京タワーの前です。

交通案内

<http://www.jspmi.or.jp/about/access.html>

※神谷町駅より無料送迎バスを運行しております。

http://www.jspmi.or.jp/material/file/office/bus/bus_20120801.pdf

[主 催] 一般財団法人機械振興協会 技術研究所

[スケジュール]

12:00～13:30 受付

～加工事例ネットワーク、基礎編の閲覧ができます～

13:30～13:45 加工技術データファイルの現状

機械振興協会 技術研究所 小川清司

13:45～15:00

講演 「ガラスの切削加工と単結晶ダイヤモンド工具の摩耗」

機械振興協会 技術研究所 飯塚 保

15:00～15:15 休憩

15:15～17:00

講演「工作機械の高度化と、その能力を活かす高精度加工」

I t o h E & D (元東芝機械株式会社) 伊東 正頼 氏

=====

「ガラスの切削加工と単結晶ダイヤモンド工具の摩耗」

機械振興協会 技術研究所 飯塚 保

《講演概要》

ガラスは切込み量(切取り厚さ)を極めて薄く(0.1 μ m近辺)すると、割れの無い切削加工(延性モード切削)を行うことが可能となります。当研究所では超精密旋盤を開発し、延性モードによるガラスの旋削を実現しました。

しかし、旋削によるガラス切削では、加工能率は極めて低く非現実的な加工方法です。高能率なガラスの切削手法を確立するため、工具を回転させるフライカットの研究を行いました。その結果、旋削の100倍以上の切込み深さ(約15 μ m)で延性モード切削を実現しました。このフライカットは、ガラスの加工方法として実用性の高い手法であると考えます。

ダイヤモンド工具でガラスを切削すると、ダイヤモンドは容易に摩耗してしまいます。このダイヤモンドの摩耗原因を探る研究を行い、ダイヤモンドはガラスとの摩擦でグラファイトに変化していることが判明しました。

本セミナーでは、ガラスの切削加工と単結晶ダイヤモンド工具の摩耗に関する研究の成果を述べます。

=====

=====

講演「工作機械の高度化と、その能力を活かす高精度加工」

I t o h E & D (元東芝機械株式会社) 伊東 正頼 氏

《講演概要》

18世紀の産業革命以後、世の中で必要とされる工業製品はマザーマシンとしての工作機械の存在によって発展し生活になくてはならないものになっている。そこで本セミナーでは工作機械の進歩と加工の高精度化の勢いが指数関数的な発展をしていること、その発展の歴史を踏まえて今日の工作機械技術の状況、それらの能力を引き出す環境の必要性や周辺技術の様子を示す。また、大形工作機械と超精密工作機械に共通する点と異なる点等も採り上げる。

超精密加工と高精度加工の違い、高速加工がなぜ高精度加工に繋がるのかなどを説明する。そして、高精度加工や超精密加工の例を挙げ、高精度加工と超精密加工の境界がどのように存在するのかについて解説する。

=====

【 申込み方法 】

- ・受付確認は後日メールまたはFAXでの返信となります。
- ・当日の飛び込み参加はできません。
必ず事前にお申し込みください。
- ・申し込み後のキャンセルは必ずご連絡ください。

申込みは次ページをメールで返信してください！！

↓記載内容に変更がある場合は修正願います。

加工技術データファイル

一般財団法人 機械振興協会 技術研究所

産学官連携センター(東久留米) 技術情報課

TEL:042-475-1179 FAX:042-472-9644

URL:<http://www.mm.jp.or.jp/kskmdf/>

e-mail: datafile@tri.jspmi.or.jp

-----8< きりとり ここから 8<-----

件名：技術セミナー（東京）参加申込み

コード番号：

加工技術データファイル登録者のみ記入

会社・団体名：

所属：

役職：

〒：

住所：

氏名：

TEL：

FAX：

e-mail：

-----8< きりとり ここまで 8<-----